

浩友会だより

発行：遠藤ひろし後援会（浩友会）代表 山村正樹
事務所：市川三郷町市川大門 127番地 : 055-272-0153
ホームページ: <http://www.enyo.co.jp/koyukai/>
メール: koyukai@enyo.co.jp

市川三郷町議会が始まりました。

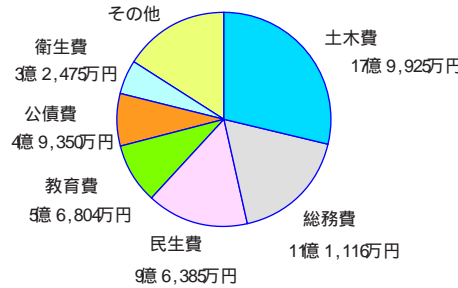
第1回市川三郷町議会臨時会が平成17年11月12日から14日まで3日間の会期で開かれ、議会構成、会議規則などを決めました。また、市川三郷町議会12月定例会が12月12日から20日まで9日間の会期で開かれ、合併

後10月1日からの本予算となる総額62億円余りの平成17年度一般会計予算など41議案が提出され、いずれも原案どおり決まりました。一般質問は、建て替え困難解消対策などについて町の考えを質しました。



遠藤ひろし議員

平成17年度一般会計
(10月1日～3月31日)
歳出総額 62億 315万円



ごあいさつ

年の瀬も押しつさり、ご尊家皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別なるご厚情をたまり厚く御礼申し上げます。さて、10月1日に誕生した市川三郷町は、穏やかにかつ確実に動き出しています。10月12日より開かれた臨時議会では議会の構成が決まり、11月13日には初代町長が誕生。12月12日から12月定例会により、市川三郷町の本予算が決まりました。不肖私も、厚生常任委員会に所属し、町政推進に及ばずながら貢献できる場を頂きました。同時に、議会広報編集特別委員長を拝命し、町民の皆様と議会をつなぐパイプ役の任もお受けいたしました。さらに、県内町村議会広報委員長の推挙により、山梨県町村会会長に就かせて頂きました。市川三郷町の誕生に際し、活躍の場を頂いたことは偏に皆様方のご支援の賜物と思いつき、心より感謝申し上げます。なお一層のご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

一般質問

建て替え困難解消
連坦建築物設計制度を検討し、早急に取り組むべき。町長 県へのご協力を依頼しながら、制度の周知と本制度への取り組みを希望する区域への支援を考えている。

富士見住宅建て替え
小、中学校への通学路整備と安全対策。
子育て世代への間接支援としての家賃制度。
町長 児童生徒の安全を確保できるように道路の安全対策のための計画がされている。地域やPTAとも連携して進めて行く。
また、家賃制度について、子育て支援の観点から検討する。

地域の実状に合った教育
学力向上拠点形成事業の進捗状況はいかがか。
放課後学習を安価に提供し所得差を補うべき。
教育委員長 確かな学力の育成、定着、向上を目指すもので、具体的な研究内容を立案し、1年目の実践研究をおこなっている。
また、放課後学習については、希望で補修授業など個別指導を行い向上を図っている。

農業振興施策について
第一次産業10%を目指し
農業振興施策策定が必要
耕作放棄地対策に企業参入を可能にせよ。
農地保有合理化法人などによる優良農地保全
町長 基本構想の見直しをしている。就農支援、遊休農地対策として企業参入への誘導を行い地域農業の活性化を図る計画とする。

行財政改革について
類似町比59人多い職員数の減員計画を示すべき。
PFIなど民間活力の導入の検討が必要。
事務事業評価制度を導入し、判定すべし。

町長 平成27年度の一般行政職員数を147人(マイナ54人)とする予定である。定員管理計画を策定し職員数の適正化を図る。また、官から民への流れを汲み取り、PFIなどの制度を活用し、新しいまちづくりを推進する。
事務事業評価制度の導入に向け検討する。

所属委員会

- 市川三郷町議会
厚生常任委員会委員
- 議会広報編集特別委員会委員長
- 山梨県町村議会
- 山梨県町村議会広報研究協議会会長

お願い

広島、栃木において子どもに対する残酷な事件などが立て続けに発生しました。本町においても7月以降何件かの声かけ事件などが発生しています。
行政では、スクールガードリーダーが委嘱され、警察のパトロールなどが下校時を中心に強化されています。

また、学校では2人以上で下校するように指導すると共に、先生が空き時間を利用しての巡回、同行を行っています。
さらに、市川MMC、老人クラブの皆様も町歩きや危険箇所の把握など活動をしていきます。
防災無縁でも、小学校の下校時に合わせて町民の皆様が協力して頂けるようご案内しています。
この地で、大きな事件が発生しないよう、皆様のご理解ご協力いただけますようお願い申し上げます。